

日本の読書のまち三郷だより

No.45
平成25年
11月
三郷市教育委員会

11月3日文化の日をはさんで10月27日から11月9日は全国読書週間です。今年の標語は「本と旅する 本を旅する」です。こども達だけでなくおとなも読書の時間をつくって、本を旅してみませんか。

11月23日(土)は三郷家庭読書の日

うちどく推進で家族の絆を培おう!

三郷市では、家庭での読書を習慣にすることと、読書による家族の交流をめざして、11月23日を「三郷家庭読書の日」(三郷うちどくの日)と定めて取り組んでいます。市では、他の模範となる読書活動を実践した児童生徒をこの日を記念して教育長表彰をしています。また、この日にちなんで「家読ゆうびんコンクール」(11月1日締切/結果発表12月)を実施しています。

11月23日は、ぜひ、ゆっくりと家族で家庭読書に取り組んで、家族のコミュニケーションを楽しんで下さい。

市の図書館や学校図書館の本を
どんどんご利用下さい。

聞いてみました
うちどくいかがですか?



パパはいつも
そがしいけど、本を
よんでくれるので、
パパ大好き! ママ
もいつも読んでく
れるよ。(5さい)



本を読むとこども達が喜んでくれるのが嬉しいです。読みかかせが家族の絆のひとつになっています。家族全員で1冊の本と一緒に読む時もあるし、3人の子ども一人一人に読む時もあります。学校から渡されているうちどくの用紙は家族の足跡になっていいですね。(父)

※各小学校では、毎月うちどくの日が設定されています。

11月1日は「古典の日」

昨年度8月に国会で、11月1日は「古典の日」として制定されました。

23年度から小学校の国科にも古典の学習が入ってきています。

「言葉の力」にも、古典を掲載しています。ぜひ、家族一緒に親しんでみて下さい。声を出して一緒に読み上げるのもいいですね。

〈創立30周年記念で学校図書館大改造〉



早稲田中学校

前間小学校

早稲田中学校と前間小学校は創立30周年を迎えます。その祝賀記念として早稲田中学校も前間小学校もPTAがサポートして図書館改造に取り組みました。

早稲田中は、窓の部分に書棚を増やすことで本の収納を増やしました。床面に移動書棚を置かなくてもよくなり、広々とした図書館に大変身しました。また、窓には遮光フィルムが貼られました。

前間小では、スチール製だった書棚がどっしりとした木製の書棚にかわりました。可動式の棚で本に合わせて、棚の高さが調節できます。畳のコーナーも広がり、木の香りと共に重厚な雰囲気漂う落ち着いた図書館になりました。

…紙芝居は日本固有の文化…

市民企画講座で
紙芝居研修会

“ららほっとみさと”で
おはなし会



市民が企画し、市がサポートして開催される市民企画講座。その市民企画講座で10月2, 9, 16日と3回連続で文化研究家の中平順子氏を講師に紙芝居講座が開催されました。学習の成果を生かしながら10月19日(土)の“ららほっと”は紙芝居サークル「赤とんぼ」が担当。こども達だけでなく、大人の方達が顔をほころばせながら鑑賞していました。

前谷小・図書委員会ケアセンター訪問



前谷小学校の図書委員18名は三郷・戸ヶ崎地区の民話「かっぱとむらびと」を覚え、学校を訪れた保育園児に披露しました。また、10月9日には戸ヶ崎ケアセンターを訪問し、お話を語りました。お年寄りのみなさんは涙を流して喜んでくださっていました。

新和小学校で影絵劇



10月15日 新和小学校では昔話のおもちゃ作家榎上潔氏とボランティア「コロボックル」で影絵劇「つるの恩返し」が上演されました。こども達は体育館に広がる幻想的な世界に息をのみながら浸りきっていました。

三郷市図書館 ビブリオバトル大会開催

11月23日(土)に早稲田図書館を会場にビブリオバトルが開催されます。ビブリオバトルはパトラーが5分間でおすすめの本の魅力を紹介しあう書評合戦です。観戦者がチャンプ本を決めます。パトラーは高校生以上です。パトラーも観戦者も11月16日までに早稲田図書館にお申し込みください。